

かがやき



藤枝市立青島中学校だより
特別号

青島中学校区危険箇所調査報告

〈令和5年度に新たに報告する箇所〉



〈青葉町中公会堂横の用水路〉
柵が無く、落下の恐れがある。田植えの時期には水量が増えている。



〈青葉町ハルモニア南の交差点〉
脇にある駐車場に大型の車が駐まっていると、見通しが大変悪くなる。



〈青木五叉路から藤枝駅方面①〉
北側約50M先にある横断歩道を渡らずに横断する歩行者が見られる。通学・通勤時間帯は車や自転車の往来が多い。



〈青木五叉路から藤枝駅方面②〉
北側・南側約50M先にある横断歩道を渡らずに横断する歩行者が見られる。通学・通勤時間帯は車や自転車の往来が多い。



〈小石川県道上青島・焼津線〉
交通量が多い。特に通学・通勤時間帯は歩行者や自転車・自動車が多く行き交う。グリーンベルト上を歩行したい。



〈瀬戸踏切南北の道路〉
交通量が多い。横断歩道を渡らずに道路を横断する歩行者が見られる。横断歩道を渡ることを徹底したい。

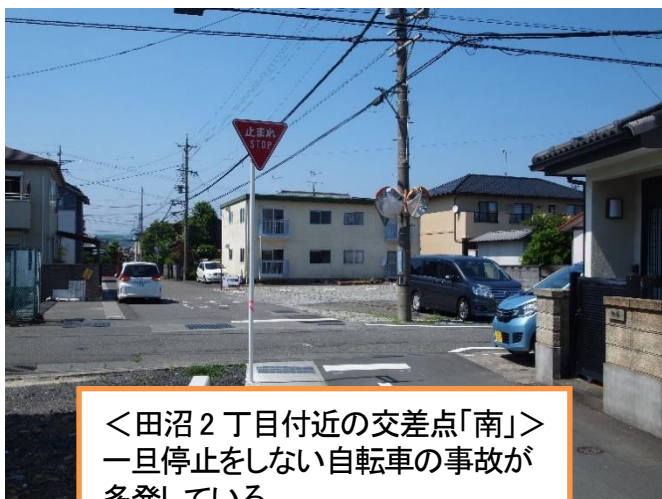


＜青島小正門前交差点＞
小学校に送迎する車と中学生の登校時通過する時間が重なっているため、接触事故が起こる可能性がある。



＜青島小西門前交差点＞
スピードを出して走ってくる自動車が多く、歩行者がいても止まらないことがある。

〈今までに報告した箇所〉



＜田沼2丁目付近の交差点「南」＞
一旦停止をしない自転車の事故が多発している。



＜田沼2丁目付近の交差点「北」＞
一旦停止をしない自転車の事故が多発している。



＜田沼2丁目付近の踏み切り＞
一旦停止をしないで渡る中高生の自転車が多い。



＜イオンビック西側交差点＞
歩行者が留まっている場所が少なく、右左折車が巻き込む危険がある。



＜丸亀製麺西側の歩道＞
歩道が狭く、自転車と歩行者とのすれ違いが危険である。また、雨の日は水がたまり歩きにくい。



＜イオンビック西側交差点からの歩道＞
縁石がなく、歩行者と自転車及び自動車とのすれ違いが危険である。



＜青中前踏切北側＞
道幅が2～3メートル程度なので、道に広がって歩くと自転車やバイクも通るため危険である。



＜青島高架北交差点＞
2段階で直進するべきであるが、わかりにくく危険である。



＜青中テニスコート東側十字路＞
見通しが悪く、自転車と車が接触してしまう危険がある。



＜青島中西側道路＞
道いっぱい広がって登下校すると、自転車や車にぶつかりそうになることがある。



＜末広 2 丁目付近交差点＞
信号がない三叉路であり、歩行者・自転車・車ともに確認が必要である。



＜内瀬戸歩道橋下＞
一旦停止しない車や自転車と歩行者がぶつかりそうになる。



＜内瀬戸 683 周辺道路急カーブ＞
交通量が多く、車がスピードを出して通行していることがある。



＜内瀬戸 614-1 周辺道路＞
道幅は狭いが、登下校において多くの学生や車が使用している。



＜藤枝駅踏切南側＞
時間帯により交通量が増え、歩行者と自転車とのすれ違いが危険である。また、南側数十メートル先にある横断歩道を渡らず、横切る歩行者や自転車が多い。



＜藤枝駅踏切北側＞
踏切から北へ向かう道が下り坂のため、自転車がスピードを出して横断歩道上を走行している。また、後ろから来る左折車に気づきにくい。



＜追分町内会館前のあぜ道＞
雨の日には土がぬかるんで滑りやすく、乾いた後は地面に凸凹ができる。また、夜は街灯がなく真っ暗である。



＜瀬戸新屋三差路周辺＞
島田方面からくる車は緩やかな下り坂になっているため、スピードが出ている。スピードが出ている車は、横断歩道で止まらないことが見られる。



＜瀬戸新屋三叉路から青島焼津街道①＞
横断歩道を待つ場所が大変狭いため、車がぎりぎりを通ることがある。



＜瀬戸新屋三叉路から青島焼津街道②＞
車や自転車の交通量が多い。歩道の幅は1メートル未満であり、場所によっては50センチメートル程度の箇所もある。

地区長の皆様には、青島中学校区危険箇所調査に御協力いただいたことに深く感謝申し上げます。交通事故をはじめとする様々な事故は、「人的要因」「環境要因」などが複雑に絡み合って起こります。地区長の皆様に御報告いただいた箇所の現地調査を通して、子ども目線での危険性を確認することができました。

御家庭におきまして、それぞれの危険箇所における危険予知や回避方法をお子様と一緒に考えていただければ幸いです。事故のない安心・安全な青島中学校区をめざして、御協力をよろしくお願いします。